

【富山市】令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業 実施状況及び効果検証(繰越事業含む)

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額:円)	国庫補助金	新型コロナウ イルス感染症 対応地方創生 臨時交付金	その他	実施状況	効果検証
1	新型コロナウイルス感染拡大防止キャンペーン事業	広報課	①早急に感染拡大防止の対策を講じる必要があることから、メディア等を活用した啓発活動を行い、市民への周知を図る。 ②③新聞やテレビ等への広告料(40,121千円)、啓発ポスターデザイン制作等委託料(4,400千円)、ポスター等印刷製本費(1,603千円)、消耗品等(946千円) ④-	R2.4	R3.3	44,012,804		44,012,804		・TV広報(富山テレビ361回、北日本放送362回、チューリップテレビ367回、上婦負ケーブル136回、ケーブルテレビ185回) ・ラジオ広報(北日本放送78回、富山エフエム放送80回、富山シティエフエム69回) ・新聞広告(北日本新聞10回、富山新聞3回、読売新聞1回) ・シティスケープ2回	・テレビやラジオ、新聞広告など多様なメディアを活用した行動啓発を行った結果、新型コロナウイルス感染拡大防止の一助となった。
2	介護事業所利用自粛協力支援事業	介護保険課	①④介護事業所の職員及び利用者が新型コロナウイルスの感染者又は感染者の濃厚接触者になったことに伴い、自主休業した事業所と利用自粛要請に応じた家族に対して支援を行うもの。 ②③家族支援分(2,104人×10千円)、事業所支援分(自主休業分:18事業所×100千円、事務費分:2,134人×500円)、消耗品等(130千円)	R2.6	R3.3	23,951,520		23,951,520		・家族支援分 2,104人 ・事業所支援分(自主休業分) 18事業所(事務費分) 2,134人	・給付金の支給によって、新型コロナウイルス感染症の影響による経済的な負担の軽減に効果的であった。
3	子育てに関する新型コロナウイルス感染対策事業	こども支援課	①新型コロナウイルス感染症対策に伴う保育施設や障害福祉サービス事業所からの利用自粛要請に伴い、自宅等で世話をを行った家庭等に対して支援を行うもの。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、経済的に困窮しているひとり親の生活を支援するもの。 ②③④ □4/15~5/31までの利用自粛要請に伴い、 (1)児童や障害児等の世話をを行った祖父母(6,900世帯×10千円)、(2)保育施設等の利用を3日以上自粛した家庭(10,728世帯×10千円)、(3)家庭での世話を理由に働くことができず、減収したひとり親(192人×30千円) □新型コロナウイルス感染症の影響で失職したひとり親(80人×50千円) □長期化する新型コロナウイルス感染症の影響で経済的負担が増えると思われるひとり親[児童扶養手当受給者](2,130人×30千円) □消耗品・郵便料等(4,339千円)	R2.5	R3.3	247,088,235		214,850,249	32,237,986	・保育所等の利用自粛に伴うもの (1)児童や障害児等の世話をを行った祖父母への支援 6,019件 (2)保育施設等の利用を3日以上自粛した家庭への支援 10,989件 (3)家庭での世話を理由に働くことができず、減収したひとり親への支援 154件 ・新型コロナウイルス感染症の影響で失職したひとり親への支援 78件 ・長期化する新型コロナウイルス感染症の影響で経済的負担が増えると思われるひとり親[児童扶養手当受給者]への支援 2,121件	・給付金の支給によって、新型コロナウイルス感染症対策のため、保育所等の利用自粛要請を行ったことに伴い、自宅等での保育負担が増えた家庭等に効果的な支援を行うことができた。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、特に大きな困難が生じているひとり親家庭に効果的な支援を行うことができた。
4	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	商業労政課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県の休業の要請等に応じて、要請期間中、全面的に協力いただける中小企業・個人事業主に対し、協力金を支給するもの ②休業要請等に協力いただいた事業者に対する協力金 ③□協力金支給額 休業要請:中小企業50万円、個人事業主20万円 営業時間短縮:中小企業25万円、個人事業主10万円 □協力金 209,975千円(中小企業:314事業所、個人事業主:600事業所)、食事提供施設:中小企業:267事業所、個人事業主:762事業所) ④富山県内で休業要請等の対象となる施設を運営する事業者(中小企業及び個人事業主)	R2.4	R2.8	209,975,000		209,975,000		・中小企業 581件 ・個人事業主 1,362件	・協力金の支給によって、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者に効果的な支援を行うことができた。
5	緊急経営基盤安定貸付金事業	商業労政課	①新型コロナウイルス感染拡大により、事業経営に支障が生じた中小企業者を対象に、特別枠を創設して貸付を行い、中小企業者の経営基盤の安定を図る。 ②③利子助成金(2,433,284千円×1.2%×60÷12) ④新型コロナウイルス感染症の影響により、最近1か月の売上が前年同期に比べて5%以上減少している中小企業者	R2.5	R3.3	127,350,660		127,350,660		・利子助成 1,175件	・利子助成によって、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた中小企業者の経営基盤の安定を図ることができた。
6	「#コロナ転職」事業	農政企画課	①新型コロナウイルス感染症による失業者等の雇用対策として、3密の環境になりにくい屋外での農作業等への就業を支援するとともに、高齢化等による担い手不足の解消を図る。 ②③広告料(889千円)、パンフレット作成委託(968千円) ④-	R2.4	R2.5	997,700		997,700		・新聞広告掲載 北日本新聞2回、富山新聞1回 ・パンフレット及びポスター作成 各1種類	・新聞広告、パンフレット及びポスターによる周知の結果、「新型コロナウイルス感染症による失業者等の雇用対策として、3密の環境になりにくい屋外での農作業等への就業を支援するとともに、高齢化等による担い手不足の解消を図る」といった当該事業の目的が周知され、就職のマッチング実績があったことから、一定の効果があった。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額:円)	国庫補助金	新型コロナウ イルス感染症 対応地方創生 臨時交付金	その他	実施状況	効果検証
7	防災拠点機能充 実強化事業①	防災危機 管理課	①新型コロナウイルス感染症対策として、災害時における国からのプッシュ型支援 が行われるまでの間、避難所等における最低限の衛生環境を確保するため、備蓄 物資を整備するもの。 ②③被災者救援用物資(紙マスク13,000枚×80円×3日、液体石鹼ボトル7本×80 か所×715円×3日、消毒液ボトル3本×80か所×3,850円×3日、非接触式検温計1 本×80か所×17,000円) ④-	R2.5	R3.2	8,442,225		8,442,225		避難所衛生用品整備 ・紙マスク 39,000枚 ・液体石鹼ボトル 2,184本 ・消毒液ボトル 720本 ・非接触式検温計 131本 ・フェイスシールド 3,060枚 ・衛生手袋 202箱 等	・避難所衛生用品の整備によって、 避難所開設時における新型コロナウ イルス感染症の感染防止対策を 行うことができた。
8	新型コロナウイル ス感染症対策事 業	消防局総 務課	①救急隊の新型コロナウイルス感染拡大防止のため、次亜塩素酸水生成装置及び 噴霧器を整備するもの。 ②③次亜塩素酸水生成装置(217,800円)、噴霧器(20,900円×19台) ④-	R2.5	R2.7	614,900		614,900		・次亜塩素酸水生成装置を消防局 庁舎に設置 ・噴霧器を救急自動車(予備車含 む)19台に設置 ・全救急出動時において、傷病者を 医療機関へ引継ぎ後、救急車内で 次亜塩素酸水を噴霧	・救急隊の感染症罹患傷病者搬送 時における新型コロナウイルス感染 防止を図ることができた。
9	Web会議システム 導入事業	情報シス テム課	①職員が集まらずにパソコン等からインターネット回線を介して会議に参加できる環 境や外部との打ち合わせや会議をWebで行う環境を整備することで、不要な密接・ 密集を避けるとともに、業務の効率化や防災対応力の強化につなげる。 ②③Wi-Fiアクセスポイント及びWeb会議用端末等備品購入費(92,710千円)、イン ターネット回線使用料(16千円×2回線×9か月)、リモートアクセス用追加ライセンス (2,002千円) ④-	R2.7	R3.3	95,000,000		95,000,000		・Wi-Fiアクセスポイント整備89箇所 ・Web会議用端末263台	・Web会議実施による不要な密接・ 密集回避によって、新型コロナウイ ルス感染症拡大防止及び業務の継 続性強化に一定の効果があった。
10	飛沫感染等対策 事業(市施設分)	市民生活 相談課	①窓口業務担当職員及び来客者への飛沫感染等を防止するため、飛沫感染防止 パネルや衛生材料等を配備するもの。 ②③飛沫感染防止パネル(8,800円×36台、12,430円×13台、13,310円×205台)、 消毒用エタノール等(3,949,060円) ④富山市	R2.4	R3.2	7,045,418		7,045,418		・飛沫感染防止パネルの購入 232 台 ・アルコール消毒液の購入 822本 ・ハンドソープ購入 12本 など	・飛沫感染防止パネルや衛生材料 等を配備するによって、新型コロナ ウイルス感染症拡大防止に一定の 効果があった。
11	障害福祉事業所 利用自肅協力支 援事業	障害福祉 課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、障害福祉サービス事業所からの自 肅要請に応じた家庭へ支援を行うもの。 ②③④障害福祉サービス事業所利用自肅協力給付金(サービスの利用を自肅した 家庭:10千円×1,800人、利用者との連絡調整に協力した事業所への給付金:500円 ×1,800人分)、郵便料等(400千円)	R2.7	R3.3	5,039,500		5,039,500		障害児通所支援事業所からの利用 自肅要請に応じた家庭への支援 ・保護者364件 ・祖父母134件 ・ひとり親12件	・事業所からの利用自肅要請に応じ た家庭への補助により、新型コロナ ウイルス感染症の感染拡大防止や 経済的負担の軽減に効果的であっ た。
12	地域ミニ放課後児 童クラブ事業補助	こども支 援課	①④新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、小学校の臨時休校に伴う地域ミ ニ放課後児童クラブ事業の開設時間の拡大等にかかる費用(開設時間の延長、利 用を自肅した保護者への利用料返還金)及び消毒液等の備品購入費に対する補助 を行うもの。 ②③臨時休業時特別開所支援事業(18,300円×31日×6か所)、感染拡大防止事業 (200千円×6か所-R1年度執行分69千円)、利用者減免事業(500円×31日×135 人)、感染症対策支援事業[市単独分](250円×31日×155人) その他財源は、とやまっ子さんさん広場推進事業補助金(県補助):2,266千円	R2.7	R3.3	3,106,690		1,771,690	1,335,000	・補助実績 4箇所	・地域ミニ放課後児童クラブの新型 コロナウイルス感染症対策にかか る費用の補助によって、新型コロナ ウイルスの影響により保育負担が 増加した家庭に対する効果的な支 援を行うことができた。
13	Go Toキャンペ ーン推進事業	観光政策 課	①新型コロナウイルス感染症拡大に伴う観光需要の低迷、外出自肅の要請など による消費の縮小により低迷した地域経済全体の再活性化を図るもの。 ②③路面電車無料券や市内飲食店割引クーポン、文化施設入場券が付いたパス ポートを作成し、市内宿泊者へ配布するもの(9,685千円) ④富山市	R2.6	R2.12	9,684,081		5,554,081	4,130,000	・パスポートの編集・印刷・配布 15,000部 ・PR用のポスター作成 200部 ・特設WEBページの作成・保守管理	・富山の食や観光施設等を巡る「路 面電車まちめぐりパスポート」を 作成・配布したことにより、新冠 ウイルス感染症により低迷した観 光需要の回復に効果的であった。
14	農林水産物需要 拡大事業費	農政企画 課	①新型コロナウイルス感染症の影響により、市内産農林水産物の販売数が落ち込 んでいることから、路面電車沿線で広範囲に販促イベントを開催し、需要拡大を図る もの。 ②③農林水産物の物販・体験イベント等の開催業務委託(7,000千円)、花き振興の ため、まちなか施設花いっぱい事業の開催(6,000千円) ④-	R2.7	R3.3	13,000,000		13,000,000		【農林水産物の物販・体験イベント】 ・市内産農林水産物の物販・体験イ ベントである「富山市農林水産物ワ ンデージャックフェスタ」をR2.9.20開 催 ・来場者数約28,700人 ・公共施設等においてフラワーアレ ンジメント展示 10回	・富山市農林水産物ワンデージャ ックフェスタの開催により、新冠 ウイルス感染症の影響により消費 の落ち込んだ市内産農林水産物の 消費喚起に一定の効果があった。 また、複数会場を周遊する仕組みと したため、新型コロナウイルス感 染症の影響により利用者が落ち込 んだ交通事業者に対する支援や、地 域の活性化につながった。さら には、新型コロナウイルス感染症の 影響で消費が落ち込んでいる市内 花きの消費拡大を図ることが できた。
15	沿岸漁業振興対 策費	農業水産 課	①新型コロナウイルス感染症収束後の都市と漁村の交流を促進し、地域の活性化 を図るため、事業実施に必要な費用を補助するもの。 ②③疑似体験用定置網購入補助(1,042千円×1/2)、休憩所機器整備(1,378千円 ×1/2) ④事業を実施する漁民組合	R2.7	R3.3	1,210,000		1,210,000		・疑似体験用定置網購入補助 1件 ・休憩所機器整備補助 1件	・新型コロナウイルス感染症が拡大 している中、普段、漁村と関わり合 いが無い人に、定置網漁の疑似体 験をしてもらうことで漁業に対し て関心を深めて貰うことが できた。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額:円)	国庫補助金	新型コロナウ イルス感染症 対応地方創生 臨時交付金	その他	実施状況	効果検証
16	集約都市形成支援事業	都市計画課	①④商業施設が不足する地域において、商業施設の立地を促進し、生活サービス機能の充実を図るため、出店する事業者に対して補助金を交付するもの。 ②③施設整備費の1/2(16,000千円×1/2)	R2.8	R3.2	6,095,756		6,095,756		・出店補助金を交付 1施設(山田地域)	・商業施設が不足する地域に出店を実現したことで、地域外の商業施設に行く必要がなくなり、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。
17	生活交通維持補助事業	交通政策課	①交通空白地域の解消を目的に運行している、地域自主運行バスや市営コミュニティバスについて、車両を更新することで、輸送能力の増強や省メンテナンスへの転換を図る。 ②③マイクロバス23,000千円×2台+14,525千円×1台(60,525千円)、リサイクル手数料及び公課費等(420千円) ④富山市 その他財源は、コミュニティ助成事業補助金:10,200千円	R2.7	R3.3	55,759,000		45,759,000	10,000,000	更新した車両数 ・マイクロバス(水橋地域自主運行バス)1台 ・マイクロバス(富山港線フィーダーバス)1台 ・マイクロバス(八尾地域市営コミュニティバス)1台	・交通空白地域の生活交通の維持確保を目的に運行するバスについて、老朽化した車両を、新型コロナウイルス感染症対策として空調設備に優れ、抗菌処理された車両に更新することにより、利用者が安心して乗車できる環境を整備することができた。
18	消防車両等整備事業	消防局総務課	①救急出動時において、救急自動車が高速度道路を使用する場合、インターチェンジをシームレスに通過することができるよう、救急自動車にETC車載器を整備するもの。 ②③救急自動車ETC車載器(16,280円×16台) ④-	R2.7	R2.10	260,480		260,480		・救急自動車16台に設置	・ETC車載器を整備することにより、インターチェンジをスムーズに通過することができ、コロナ禍において迅速に傷病者を医療機関へ搬送することができた。
19	学校教育情報化推進事業 (GIGAスクール事業)	教育センター	①児童生徒一人一台の学習コンピュータの整備及び学校外のネットワーク・サーバー環境を増強するもの。また、緊急時における家庭でのオンライン学習環境を確保するため、一部の世帯に対し、モバイルルーターの貸し出しを行うもの。※市単独措置分 ②③【小学校分】モバイルルーター回線使用料(5千円×3月×1,600台)、モバイルルーター契約手数料(3千円×1.1×1,600台)、管理端末保守委託料(3,000千円)、児童用PC借上料(7千円×6,578台×1.8%×3月)、教員用PC借上料(45千円×612台×1.8%×3月) 【中学校分】モバイルルーター回線使用料(5千円×3月×1,000台)、モバイルルーター契約手数料(3千円×1.1×1,000台)、管理端末保守委託料(3,000千円)、生徒用PC借上料(7千円×3,559台×1.8%×3月)、教員用PC借上料(45千円×249台×1.8%×3月) ④-	R2.8	R3.3	1,687,000		1,687,000		・児童生徒一人1台端末の問い合わせ対応窓口の開設 問い合わせ件数 102回 ・児童生徒用一人1台端末借上 1日分	・本事業により、教職員の1人1台端末の活用スキルが向上し、新型コロナウイルス感染症が拡大する中でも、端末を活用した学校教育活動を継続することができた。
20	郷土博物館管理運営事務費	郷土博物館	①新型コロナウイルス感染症対策のため、開閉窓や換気扇がない展示室に空気清浄機を設置するもの。 ②③空気清浄機(216千円×1台) ④-	R2.7	R2.8	145,200		145,200		・展示室に空気清浄機を設置	・開閉窓、換気扇がない展示室に設置したことで空気の浄化や新型コロナウイルス感染症予防につながった。
21	シティプロモーション全国広告事業	広報課	①新型コロナウイルス感染症終息後の地域活性化を目的に、幅広い世代に訴求力のあるサンリオキャラクターとのコラボレーションによって話題性を提供し、シティプロモーションの推進を図る。 ②③キャラクター使用における広告権利料(6,600千円)、公共交通車両のラッピング委託料(1,000千円)、キャラクターイベント出演料(1,200千円)、グッズの製作費等(1,200千円) ④-	R2.4	R3.3	9,906,377		9,906,377		・市オリジナルシティノベルティ(びよこのる 1,000個、シール3,000枚、ボールペン500本) ・市オリジナルシティ ガラスオブジェ制作展示 1回 ・コミュニティバスラッピング 2台 ・グリーンティン出演 1回	・市オリジナルハローシティを制作し、ノベルティの配布やガラスオブジェの展示、バスラッピングなどを行った結果、コロナ禍において一定程度の地域活性化につながった。
22	公共交通沿線賑わい創出事業	まちづくり推進課、富山駅周辺整備課	①路面電車の一部区間において、トランジットモールの実施や富山駅前広場においてイベントを実施することで、新型コロナウイルス感染症の影響で低迷しているまちなかの賑わいを創出するとともに、公共交通の利用促進につなげる ②③新型コロナ収束後に複数回実施(トランジットモール:6,600千円(2回)を予定、駅前広場イベント:5,000千円(回数未定)) ④富山市	R2.4	R3.3	10,095,956		10,095,956		【トランジットモール】 ・トランジットモール社会実験開催(R2年9月20日) ※開催予定としていたR3年3月21日は悪天候のため中止 【富山駅前広場】 ・「BOOK DAYとやま駅」を全7回開催。(8/7, 9/11, 10/18, 11/12, 12/10, 1/14, 2/14) ・「TOYAMA CAFE SESSION」を10/10に開催 ・「電車のまち富山」として電車をイラストした顔出しパネル6枚を8/28~11/30に設置 ・「富山駅路面電車南北接続開業1周年パネル展」を3/19~3/21に開催	・コロナ禍となってから様々なイベントが開催中止や延期となっていた中、9月にトランジットモール社会実験を開催したことにより、多くの来街者が訪れ、賑わい創出につながった。また、イベント開催時に出店スペースを提供したことで、コロナ禍における地元の事業者へ効果的な支援を行うことができた。さらには、富山駅前広場においてイベントを実施することで、新型コロナウイルス感染症の影響で低迷しているまちなかの賑わいを創出するとともに、公共交通の利用促進につなげた。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額:円)	国庫補助金	新型コロナウ イルス感染症 対応地方創生 臨時交付金	その他	実施状況	効果検証
23	ブルバール活 性化事業	建設政策 課	①富山駅北地域のエリアマネジメント団体である「ブルバールエリアマネジメント 富山」が実施する社会実験に対して、新型コロナ収束後の地域経済の活性化を図る ために支援するもの。 ②負担金 ③賑わい創出に関する社会実験実施負担金(5,000千円) ④ブルバールエリアマネジメント富山(R02.5.1設立)	R2.5	R3.3	5,000,000		5,000,000		・ブルバール床面ライトアップ社 会実験の実施 1/14~3/31	・新型コロナウイルス感染症の影響 で賑わいが少なくなっていたブル バールにおいて、床面ライトアップ 社会実験をすることにより、「ブル バールを歩いてみたくなる」などの 声をいただき、賑わい創出に関して 一定の効果があつた。
24	歩くライフスタイル 推進事業	まちづくり 推進課	①歩くライフスタイルを推進するために開発した専用アプリ(「とほ活」アプリ)を活用 し、新しい生活様式を踏まえた歩く交通行動を促す取り組みを実施。 ②③ポイントに応じたインセンティブとして商品の進呈(1,000千円)、アプリ運営保守 (3,250千円) ④-	R2.4	R3.3	4,214,672		3,101,493	1,113,179	とほ活アプリの保守運用 ・R2年度登録者数3500人(総登録 者8,554人) ・とほ活関連イベント30件(延べ参 加者4552人) ・コレクションラリー8件(延べ参加者 1304人) ・ポイントを利用した抽選2回実施	・新型コロナウイルス感染症の影響 により外出機会の減少がみられた 中、とほ活アプリを通じて歩くことや 公共交通の利用、イベントへの参加 等のきっかけを提供することで、市 民の健康増進と街の賑わいづくりに 一定の役割を果たすことができた。
25	防災拠点機能充 実強化事業②	防災危機 管理課	①災害発生時に備え、避難所に関する防災拠点の充実を図る。 ②③保存ビスコ40,500食・保存クラッカー2,450食(8,480千円)、パック毛布1,000枚 (3,795千円)、水ペットボトル14,000 ^個 (1,436千円)、トイレ用 TENT80張(431千円)、 簡易トイレ260組(901千円)、トイレ凝固剤8,000個(819千円)、紙おむつ大人用360 枚(53千円)、紙おむつ幼児用880枚(45千円)、液体ミルク155本(40千円) ④-	R2.9	R3.3	15,969,675		15,969,675		避難所備蓄物資整備 ・保存ビスコ 10,200食 ・レトルト食品 26,250食 ・パン 2,000食 ・水ペットボトル 10,680 ^個 ・液体ミルク 168本 ・パック毛布 200枚 ・簡易トイレ 40組 ・トイレ凝固剤 400個	・避難所備蓄物資の整備により、防 災拠点の機能充実が図られ、新型 コロナウイルス感染症の感染拡大 防止対策として、避難所の「密」を回 避するためにより多くの避難所の開 設が可能となった。
26	補助金等申請支 援事業	商業労政 課	①新型コロナウイルス感染症に関する国・県の各種支援制度について、事業者の活 用促進を図り、制度の申請手続きに要する費用の一部を助成するもの。 ②③国・県の経済対策支援制度に係る申請書類の作成及び申請手続きの代行に 要する経費の1/2以内を補助。100千円(上限額)×100件(10,000千円) ④市内に住所を有する中小企業者で、資格を有する第三者(行政書士や社会保険 労務士)に申請書類の作成及び申請手続きの代行を依頼し、県や国からの採択を 受けたもの	R2.7	R2.10	9,987,000		9,987,000		・補助金交付件数 189件	・補助金交付によって、新型コロナ ウイルス感染症に影響を受けた中 小企業者に対し、国・県の各種支 援制度の利用を促進することができ た。
27	離職者等雇用奨 励金事業	商業労政 課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けて離職等した者を正社員として雇用した 事業者に対し、奨励金を交付し雇用の拡大を図るもの。 ②③対象者を雇用し、賃金を満額支給した最初の3か月分の1/2の額。(1人当 たりの補助上限額150千円):約11人×450千円=5,000千円 ④市内に事業所を有し、R2.4.1からR2.11.30までの間に、対象労働者を正規雇用労働 者(雇用保険加入)として新たに雇い入れ、3か月以上継続して雇用している事業 者 【対象労働者】 (1)R2.3.30からR2.9.30までの間に、感染症の影響を理由に・採用内定を取り消され た者、・解雇や雇い止め、契約の中途解除により離職した者、・倒産した企業に勤務 していた者もしくは経営していた者 (2)雇い入れの日から継続して市内に住所を有するもの (3)雇い入れの日から継続して市内の事業所に勤務している者	R2.6	R3.3	3,591,000		3,591,000		・離職者等雇用奨励金交付 8件 (対象労働者10人)	・離職者等雇用奨励金の交付に よって、新型コロナウイルス感染症 の影響を受けて離職等した者の再 就職を支援し、雇用の拡大に一定 の効果があつた。
28	中小企業向け支 援制度PR事業	商業労政 課	①TVCMや新聞広告を活用し、新型コロナウイルス感染症に関する事業者向けの市 独自施策の周知を図るもの。 ②③TVCM制作費(500千円)、放送料[3社分](3,500千円)、 新聞広告料[3社分](4,000千円) ④富山市	R2.6	R2.8	7,958,000		7,958,000		・TVCM 3社 ・新聞広告 3社	・新型コロナウイルス感染症の影響 を受けた事業者へ市の事業の周知 を図ることができた。
29	富山市内宿泊促 進事業	観光政策 課	①厳しい経営状態にある宿泊施設の利用促進を図るため、市民を対象に宿泊料金を 割引クーポンを数量限定で配布することで、宿泊需要を喚起するもの。 ②③市内宿泊施設(参加施設は公募)で利用できるクーポン[2種類](15千円× 1,650名=24,750千円、10千円×995名=9,950千円)、広告及びWeb製作費(3,564 千円)、コールセンター設置委託費(1,442千円)、印刷費、郵送料、事務費、消耗品 費等(3,294千円) ④クーポン利用者は、18歳以上の富山市民で応募多数の場合は抽選とする。 対象施設は、市内にある宿泊施設で公募に応じた施設	R2.6	R3.1	42,422,914		42,422,914		・新聞広告掲載 2回 (7/4北日本、読売、富山新聞、 7/11北日本新聞) ・特設WEBサイト開設 7/1~1/31 ・事業者向け説明会 7/14 ・応募期間 7/4~7/31 (同期間、コールセンター開設) ・利用期間 8/1~10/31	・「富山に泊まってエンジョイキャン ペーン」の実施によって、新型コロ ナウイルス感染症の影響で利用が 落ち込んだ宿泊施設の利用促進に つながった。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額:円)	国庫補助金	新型コロナウ イルス感染症 対応地方創生 臨時交付金	その他	実施状況	効果検証
30	新型コロナウイルス感染拡大防止キャンペーン事業(第2弾)	広報課	①本市を訪れるビジネス客や観光客に対し、本市の観光資源等をデザインしたマスクを配布することにより、感染拡大防止とシティプロモーションの推進を図る。また、「新しい生活様式」を取り入れながら市内観光スポット等を公共交通で巡り、本市の魅力を紹介するテレビ番組を制作し、全国で放送することで、シティプロモーションの推進と地域経済の活性化を図る。 ②③マスク及びチラシ作成費(4,000千円)、テレビ番組作成委託事業(2,750千円×2番組) ④富山市	R2.10	R3.3	9,499,930		9,499,930		・テレビ番組放送(北日本放送1回、富山テレビ1回) ・シティプロモーション用マスク製作5,000枚	・コロナ禍における「新しい生活様式」を取り入れた公共交通による旅番組を全国で放送することで、本市のシティプロモーションに一定の効果があった。また、本市の観光資源等をデザインしたマスクを配布することにより、新型コロナウイルス感染拡大防止とシティプロモーションの推進を図ることができた。
31	テレワーク環境整備事業	情報システム課	①市業務の継続性を強化するとともに、市自らが新しい生活様式に対応するため、テレワーク(サテライトオフィス)が実施可能となるよう、環境を整備するもの。 ②③Wi-Fi子機1,800個(9,900千円)、アクセスポイント配線・設置作業費・在宅勤務用通信管理サーバ構築(48,035千円)、Wi-Fiアクセスポイント350台等(91,250千円) ④富山市	R2.10	R4.3	136,210,885		136,210,885		・Wi-Fiアクセスポイント整備193箇所 ・在宅勤務用通信機器200台	・サテライトオフィスの実施及び在宅勤務試行による不要な密接・密集回避によって、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び業務の継続性強化に一定の効果があった。
32	とやまシティラボ推進事業	スマートシティ推進課	①市が整備した、ビジネス交流・共創拠点施設「Sketch Lab」を活用し、人材育成セミナーやオンラインによるビジネス交流イベント等の、「新型コロナウイルス感染症対応イノベーション創出プログラム」を実施することにより、With/Afterコロナ時代を踏まえたイノベーションの創出を図るもの。 ②③本事業を実施するために必要なSketch Labの運営経費(2,487千円)、感染防止対策用備品購入費(300千円)、プログラム実施委託料(4,000千円) ④富山市	R2.9	R3.3	6,543,100		6,543,100		・感染症対応未来共創プログラム実施 ・オンラインイベント用パソコン1台 ・モニタースピーカー1組 ・パーテーションホワイトボード3台	・オンライン機能の導入により新型コロナウイルス感染症拡大の中でも円滑にプログラムが実施できるようになり、物理的・地理的条件を超えたwithコロナ時代の新たな交流を生むことができた。また、感染症対応未来共創プログラムには多数の市民等が参加し、その多くが以降も未来共創拠点施設「Sketch Lab(スケッチラボ)」を利用するとともに、その中から起業家や企業の新規事業も生まれている。
33	インターネット環境改善事業(富山ガラス造形研究所)	富山ガラス造形研究所	①富山ガラス造形研究所におけるオンライン授業などへの対応のため、無線LAN設備機器を強化するもの。 ②③ルータ、アクセスポイント5台、給電ハブ3台等(1,199千円)、機器設置委託料(1,825千円)、Web会議用ソフトライセンス使用料(33千円) ④富山市	R2.10	R3.3	1,860,760		1,860,760		・ルータ、Wi-Fiアクセスポイント整備5箇所、給電ハブ3台 ・Web会議用ソフトライセンス購入	・無線LAN設備機器を強化し、オンライン授業を実施することによって、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。
34	職員研修費	職員研修所	①新しい生活様式に対応した職員研修環境を整えるため、必要となる備品等を整備するもの。 ②③飛沫感染防止パネル8,800円×20台(176千円)、キャスター付き飛沫感染防止パネル×3台、空気清浄機×2台(400千円) ④富山市	R2.10	R2.12	551,760		551,760		・飛沫感染防止パネル配置(研修生用)20台 ・飛沫感染防止パネル配置(講師用)1台 ・空気清浄機配置2台	・飛沫感染防止パネル及び空気清浄機を配置することによって、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じながら、職員研修を実施することができた。
35	ガラス美術館管理運営事務費	ガラス美術館	①ガラス美術館来館者の接触感染のリスクを低減するため、キャッシュレス決済の拡充や、検温システムを導入するもの。 ②③検温システム×2台(832千円)、QR決済手数料19,920円/月×6月(120千円)、発券システム設定作業委託(220千円) ④富山市	R2.10	R2.10	567,600		567,600		・体温検知システム(カメラ)設置2台	・体温検知システムの受付前(1階及び4階)への設置によって、発熱している来館者の入場を未然に防止できていることから、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。
36	市庁舎維持管理費	管財課	①新型コロナウイルス感染症感染拡大の第2波、第3波へ備えるため、市本庁舎及び関連施設の感染症防止用品の備蓄を図るもの。 ②③マスク1,200円×4,200箱[50枚/箱](5,040千円)、消毒液4,950円×5,820個[5ℓ/個](28,809千円) ④富山市	R2.10	R3.3	31,194,355		31,194,355		・市本庁舎及び関連施設備蓄物資整備 マスク7,000箱、消毒液ボトル7,156本	・市本庁舎及び関連施設に感染症防止用品を備蓄、使用することで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。
37	賦課徴収事務費	市民税課、資産税課	①新型コロナウイルス感染症の影響による、法人市民税及び事業所税の申告・納付期限の延長に対応するためのシステム改修を行うもの。また、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における固定資産税の軽減・特例措置に係るシステム改修を行うもの。 ②③法人市民税及び事業所税システム改修委託料(4,000千円)、固定資産税システム改修委託料(8,000千円) ④富山市	R2.11	R3.3	10,120,000		10,120,000		・法人市民税及び事業所税システム改修1件 ・固定資産税・都市計画税の軽減・特例措置に係るシステム改修1件	・システム改修の実施によって、新型コロナウイルス感染症の影響による申告・納付期限の延長への対応について、事業者にも効果的な支援を行うことができた。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業収入が一定以上減少した中小企業者等の固定資産税・都市計画税の軽減への対応ができ、事業者への支援ができた。
38	民生委員活動事業費	福祉政策課	①民生委員活動における感染防止強化のため、民生委員に配付する衛生材料等を購入するもの。 ②③手指消毒用アルコール1,450円×880本×2×1.1(2,808千円)、マスク850円×880箱×1.1(823千円)、フェイスシールド32,500円×7箱×1.1(250千円) ④市内で活動する民生委員	R2.10	R3.3	3,535,765		3,535,765		民生委員活動用感染防止用品購入 ・不織布マスク:1,770箱(50枚入り) ・消毒液(500ml):1,770本 ・フェイスシールド:1,770枚 ・CO2モニター:72個	・市内で活動する民生委員活動のため、感染防止用品を配布するなどしたことで、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額:円)	国庫補助金	新型コロナウ イルス感染症 対応地方創生 臨時交付金	その他	実施状況	効果検証
39	保健福祉センター 運営費	福祉政策課	①市内7カ所の保健福祉センター業務における、職員及び来所者用の感染防止用品を購入するもの ②③物品消毒用エタノール4,640円×25本×1.1(128千円)、アルコール除菌ウェットティッシュ245円×1,000箱×1.1(270千円)、ティッシュペーパー296円×200組×1.1(65千円)、ペーパータオル144円×500箱×1.1(79千円)、使い切り手袋651円×500箱×1.1(358千円) ④富山市	R2.10	R3.2	897,177		897,177		保健福祉センター職員及び来客用感染防止用品購入 ・除菌用ウェットクロス(消毒液含浸):304個・ハンドソープ:19本 ・ペーパータオル:585箱 ・ティッシュ:685箱 ・ゴム手袋:212箱 ・ゴミ袋:35冊	・市内7カ所の保健福祉センターに、除菌用ウェットクロスなど、感染症防止用品を配備することによって、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。
40	新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等にかかる病院事業会計繰出・補助	福祉政策課	①富山市民病院における新型コロナウイルス感染症に起因した事業費の補助及び特殊勤務手当相当分を病院事業会計へ繰出すもの ②③ ・病院事業経営支援補助金(720,000千円)、 ・新型コロナウイルス感染症に対応するための医療機器等の購入及び院内改修補助 陰圧装置付きストレッチャー(1,991千円)、陰圧装置付き車椅子(790千円)、温度計測サーマルカメラ3台(1,529千円)、感染防止対策にかかる院内改修(2,751千円)、抗原検査キット等購入(1,332千円) ・電子カルテネットワーク無線化事業補助 無線アクセスポイント230個等(35,915千円)、機器設置委託(22,000千円) ・発熱外来の設置改修(16,500千円) ・特殊勤務手当の支給補助(40,060千円) ④富山市民病院	R2.10	R3.3	674,930,000		674,930,000		・病院事業経営支援補助金(560,000千円) ・陰圧装置付きストレッチャー:1台 ・陰圧装置付き車椅子:1台 ・温度計測サーマルカメラ:5台 ・感染症患者用病棟改修 ・抗原検査キット:100回分 ・無線アクセスポイント設置:230個 ・発熱外来:改修 ・特殊勤務手当の支給補助(34,883千円)	・病院事業経営支援補助金及び特殊勤務手当の支給補助金の受給によって、新型コロナウイルス感染症の影響による資金収支不足を補填することができた。また、医療機器の購入及び院内改修により、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる体制が整い、県からの患者受入要請に対応することができた。
41	介護サービス事業所等支援事業費	介護保険課	①国から提供のあったマスクを介護事業所にマスクを配送するもの。 ②③配送のための業務委託1,100千円×870事業所×2回(1,914千円) ④市内の介護事業所(870事業所)	R3.1	R3.2	806,762		806,762		・市内の介護事業所 870事業所	・マスク配布の実施によって、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。
42	がん対策事業費	保健所地域健康課	①各種がん検診を行う上で、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じるために必要な物品を購入するもの。 ②③・アルコール用ディスペンサー10,395円×21台(218千円)、飛沫用感染防止パーテーション3,960円×70個(277千円)、マスク1,353円×240箱(325千円)、手指消毒用アルコール(1ℓ)3,630円×355本(1,289千円)、環境整備用消毒液エタノール(5ℓ)6,600円×46本(304千円)、その他感染対策物品[電子体温計38本、非接触性体温計16個、フェイスシールド400枚など](1,087千円) ④富山市	R2.7	R3.3	3,499,581		3,499,581		・各保健福祉センターに集団がん検診実施時必要な衛生用品等を配付(手指消毒用アルコール等) ・集団がん検診の実施 胃肺がん検診20回 子宮乳がん検診35回	・新型コロナ感染症拡大防止対策を講じながら集団がん検診を実施することができ、受診者の受診機会を確保することができた。
43	感染症予防事業費	保健所保健予防課	①自家用車を所有していない交通弱者などが医療機関を適切な時期に受診できるよう、受信者の搬送をタクシー会社等へ委託するもの。 ②③交通弱者受診搬送業務1回×3万円×5回(150千円) ④自家用車を所有しておらず、家族等の送迎が困難な者	R2.10	R3.3	75,900		75,900		・送迎件数 6件	・受診支援事業の実施によって、新型コロナウイルス感染症の検査を要する者に対し、早期に対応することができた。
44	インフルエンザ予防接種事業	保健所保健予防課	①冬季のインフルエンザ流行期に備え、高齢者のインフルエンザ予防接種を促し、重症化を予防することにより、コロナ禍における病院等の病床使用率の低下につなげ、冬季の医療体制の確保を図るもの。また、中学生のインフルエンザ予防接種費の助成も合わせて行うもの。 ②③【高齢者(一人一回)】単価単価1,700円×92,000人(156,400千円) 【中学生(一人一回・上限3,000円)】8,000人×3,000千円(24,000千円) ④【高齢者】65歳以上のもの及び60歳以上65歳未満で一定の障害のあるもの 【中学生】市内在住の中学1年生から中学3年生	R2.10	R3.3	165,914,720		165,914,720		・中学生への接種実績 6,542件 ・高齢者インフルエンザ予防接種実績 92,242件	・中学生に対するインフルエンザ予防接種費の助成を実施したことによって、接種が促され、感染拡大の防止ができ、コロナ禍における医療体制の確保に効果があった。
45	看護専門学校管理運営事務費	看護専門学校	①市立看護専門学校において、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、教室等に空気清浄機を設置するもの。 ②③大型空気清浄機150千円×4台(600千円) ④富山市	R2.10	R2.12	473,110		473,110		・空気清浄機設置 4カ所(1.2.3学年各教室、情報処理室)	・空気清浄機の設置によって、新型コロナウイルス感染症拡大予防の対応として、学生に効果的な支援を行うことができた。
46	子育て支援アプリ拡充事業	こども支援課	①子育て世代に対し、新型コロナウイルス感染症に関連した様々な情報をタイムリーに提供するため、既存のアプリを拡充するほか、子育て支援サイトを一体的に整備するもの。 ②③子育て支援アプリ等拡充事業委託(7,000千円) ④富山市	R3.1	R3.3	5,170,000		5,170,000		・母子健康手帳アプリ「育さぼとやまby母子モ」、子育て支援ウェブサイト「育さぼとやま」の整備	・アプリやウェブサイトの整備によって、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、外出や他者との接触機会が減少している子育て世帯等に対して、効果的な情報発信を行うことができた。
47	児童健全育成事業費(地域児童健全育成事業)	こども支援課	①新型コロナウイルス感染症対策として、熱中症予防や寒さに対応しながら健全育成室の換気を行うため、空調設備を設置するもの。 ②③健全育成室空調設備設置業務委託3,000千円×1カ所、2,000千円×1カ所(5,000千円) ④富山市	R2.10	R3.3	5,390,000		5,000,000	390,000	・空調設備設置 2箇所	・空調設備を設置し換気を徹底することによって、地域児童健全育成事業における新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額:円)	国庫補助金	新型コロナウ イルス感染症 対応地方創生 臨時交付金	その他	実施状況	効果検証
48	児童館施設整備 事業	こども支 援課	①児童館における新型コロナウイルス感染症対策として、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うための空調設備の設置と遊具の殺菌を行うための殺菌保管庫を購入するもの。 ②③・北部児童館遊戯室空調設置業務委託(2,200千円)、児童館受付カウンター設置用飛沫感染防止パネル8,000円×12枚×1.1(106千円)、遊具殺菌保管庫購入226,300円×6館×1.1(1,494千円) ④富山市	R2.10	R3.2	3,775,530		3,775,530		・空調設備設置 ・飛沫感染防止パネル12枚購入 ・遊具殺菌保管庫6館分購入	・空調設備、飛沫感染防止パネル、遊具殺菌保管庫を設置したことによって、児童館における新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。
49	ミニ児童館運営事 業費	こども支 援課	①ミニ児童館における新型コロナウイルス感染症対策として、熱中症予防や寒さに対応しながら施設の換気を行うための空調設備の設置を行うもの。 ②③呉羽ミニ児童館遊戯室空調設置業務委託(2,500千円) ④富山市	R2.10	R3.2	2,549,800		2,500,000	49,800	・空調設備設置	・空調設備を設置し換気を徹底することによって、ミニ児童館における新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。
50	三歳児健診事業 費	こども健 康課	①三歳児健診における目の屈折異常検査について、検査機器を増やすことで、効率的に分散して検査できる体制を整えるため、検査機器を購入するもの。 ②③検査機器購入1,000千円×2台×1.1(2,200千円) ④富山市	R2.10	R2.11	2,222,000		2,200,000	22,000	・三歳児健診実施会場:7箇所 ・三歳児健診実施回数:107回 ・三歳児健診受診者数:3,128人	・三歳児健診を分散して実施したことによって、密を防ぎスムーズに検査を行うことができ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。
51	新生児特別定額 給付金事業費	市民生活 相談課	①国の特別定額給付金の支給基準日である4月27日の翌日以降に生まれた子どもに対して、市独自で国と同額の給付金を支給するもの。 ②③100千円×2,800人[見込](280,000千円)、広報掲載料(460千円)、封筒印刷代等(87千円)、申請書等郵送料(901千円)、人材派遣等委託料(8,180千円)、事務消耗品(100千円) ④(1)R2.4.28からR2.10.1までに生まれ、出生日に本市に住民登録した者で、R2.10.1現在において本市に住民登録している者。 (2)R2.10.2からR3.4.1までに生まれ、出生日において本市に住民登録をした者。※R3.4.1生まれの者に対する給付金は、R4年度予算(市一般財源)で対応するため、本交付金は充当せず、積算にも含めていない	R2.10	R3.7	266,085,735		266,085,735		・富山市新生児特別定額給付金の 給付 2,574件 など	・国の特別定額給付金の支給基準日である4月27日の翌日以降に生まれた子どもの世帯主に対して10万円を給付することによって、新型コロナウイルス感染症の影響による経済的な負担の軽減に効果的であった。
52	飛沫感染等対策 事業(市出先機関 及びイベント分)	市民生活 相談課	①市の出先機関である地区センター等への来館者及び市主催のイベント等に参加する不特定多数の市民に対して、感染拡大防止のため、非接触型温度計を整備するもの。 ②③地区センター等設置用非接触型温度計8,580円×81個、イベント用非接触型温度計8,580円×5個(738千円) ④富山市	R2.10	R2.11	463,540		463,540		・非接触式デジタル体温計購入 86 個	・非接触型温度計を整備することによって、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。
53	成人式開催支援 事業費	男女参 画・市民 協働課	①成人式開催における感染防止のため、各主催者に感染防止用品を配布するもの ②③手指用消毒液3,110円×96個×1.1(329千円)、会場用消毒液650円×139個×1.1(100千円)、会場清拭用タオル700円×85袋×1.1(65千円)、非接触型温度計用乾電池792円×8箱(6千円) ④各校区で成人式を開催する主催者	R2.9	R3.1	433,576		433,576		・手指用消毒液 97本 ・会場用消毒液 180本 ・会場清拭用タオル 46組 ・非接触型温度計用乾電池 8箱	・感染防止用品の配布によって、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。
54	SDGs推進事業 費	環境政策 課	①今年度、地域の防災・減災と低炭素化を実現するため、自立・分散型エネルギー設備導入事業を進める婦中体育館へ、施設への充放電を可能にする電気自動車及び可搬型給電器を導入するもの。 ②③電気自動車[リーフ:1台(保険料含む)](4,302千円)、可搬型給電器[パワームーバー:1台](600千円) ④富山市	R2.10	R3.1	4,320,042		4,320,042		・電気自動車:1台 ・可搬型給電器:1台	・自立分散型エネルギーシステムの構築に向け、太陽光発電システムや定置型蓄電池等を整備した市の指定避難所である婦中体育館において、電気自動車及び可搬型給電器を導入することにより、婦中体育館への給電及び自立電源を有しない他の公共施設等への電力供給を行うことが可能となり、コロナ禍における地域の防災機能の一層の強化が図られた。
55	塵芥処理維持管 理費	環境セン ター管理 課	①ごみ収集員の収集作業用の感染防止用品を購入するもの。 ②③マスク1,200円×660箱[50枚/箱](792千円)、消毒液23,100円×21箱[12本/箱](486千円) ④富山市	R2.10	R3.1	724,754		717,791	6,963	・感染防止用品購入 不織布マスク 30,000枚、消毒液10箱	・感染防止用品の購入によって、ごみ収集員の新型コロナウイルス感染症感染防止に一定の効果があった。
56	商店街新型コロナ ウイルス感染症対 策支援事業	商業労政 課	①商店街等を利用する方々の不安を払拭し、安心して飲食や買い物を楽しむことができるよう、今年度に限り、商店街団体等が行う「新しい生活様式」に対応したハード整備に対し、県と協調し支援するもの。 ②③1,000千円×2団体(2,000千円) ④商店街団体、商工会議所・商工会、任意団体(中小小売業者を含む10店舗以上で構成される事業者グループ)等	R2.10	R2.12	1,864,000		1,864,000		・補助金交付 2件	・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた商店街団体等に対して、新しい生活様式に対応したハード整備補助を行うことで、商店街等を利用する方々の不安を払拭することができた。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額:円)	国庫補助金	新型コロナウ イルス感染症 対応地方創生 臨時交付金	その他	実施状況	効果検証
57	キャッシュレス決済ポイント還元事業	商業労政課	①新型コロナウイルス感染症における本市経済への影響の長期化を踏まえ、市内の対象店舗においてスマートフォンを利用したキャッシュレス決済を行った消費者に対し、プレミアムポイントを付与することで消費の喚起を促すもの。 ②③プレミアムポイント発行等業務委託料:プレミアム分150,000千円+事務費25,000千円(175,000千円)、広報掲載料(237千円) ④プレミアム率:20% 付与上限:1,000円相当/回、5,000円相当/回 対象店舗:市内の中小企業が経営する登録店舗(実店舗) 期間:R3.1.1~R3.1.31	R2.10	R3.3	169,002,619		169,002,619		・対象店舗 4,674店 ・ポイント還元額 144,000,000円	・消費の喚起を促すことで、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた中小企業者に効果的な支援を行うことができた。
58	物産展等出展支援事業	業業物産課	①新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少した本市の物産品等を取扱う中小企業者、小規模企業者に対し、新たな販路拡大を図るため、全国各地で開催される物産展等への出展にかかる費用の一部を補助するもの。 ②③補助金:平均280千円×11事業者≒(4,222千円)、PRチラシ作成等(11千円) ④市内に主たる事務所又は事業所を有し、本市の物産品等を取扱う中小企業者・小規模企業者(個人事業主含む)で、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、R2.4月以降における前年同月比(連続する3ヵ月)で売上が減少したものの。	R2.10	R3.3	3,808,981		3,808,981		・出展事業者 15社18件	・全国各地で開催される物産展や、ECモールへの出展にかかる費用の一部を補助することによって、新型コロナウイルス感染症の影響による経済的な負担の軽減に効果的であった。
59	コンベンション推進事業費	観光政策課	①富山国際会議場において、コロナ禍におけるコンベンションの開催に必要となるサーモカメラを設置するとともに催事主催者に対して施設利用料の半額助成を行う。 ②③発熱測定カメラ一式(1,500千円)、自立式スタンドセット410,000千円×2台(820千円)、利用料助成事業補助金[利用料見込2,634,920円]+[冷暖房使用料見込515,110円]の半額(1,575千円) ④メインホールの利用者で、かつ富山県対策指針の「集会施設等の収容人員を50%に抑える」という要件を満たしている主催者	R2.10	R2.10	1,371,630		1,371,630		・ドーム型AIサーマルカメラ 1式 ・スタンド型体温検知カメラ 2台 ・利用料助成補助 4件	・サーマルカメラ、体温検知カメラの設置により、コンベンション開催の際の新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があつた。また、利用料助成補助によって、新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の経済的な負担軽減に効果的であった。
60	教育旅行誘致推進事業	観光政策課	①本市のコンパクトシティ政策を基とする「富山市SDGs未来都市計画」を学習テーマとして、これまでの先進的な取り組みを教育旅行の素材としてブラッシュアップすることにより、体験型学習の旅行商品化を目指し、教育旅行の誘致に繋げるもの。 ②③教育旅行担当者招聘ツアー実施委託(1,000千円)、教育旅行誘致推進計画の作成委託(4,000千円) ④プロポーザルで選定した旅行業者	R2.11	R3.3	3,966,844		3,966,844		・教育現場ニーズ調査(全国540中学校) ・市内候補施設の洗い出し(67箇所) ・市内事業者を対象にした受け入れ検討会(2/26) ・旅行会社教育旅行担者の現地招聘ツアー(3/2~3) ・誘致推進計画の策定(1式)	・市内候補施設から、12のプログラムを造成することができ、新型コロナウイルス感染症への対策で修学旅行の実施について迷ったり、方面変更を検討している学校への訴求ができ、R3へ向けた実施の問い合わせがあつた。新型コロナウイルス感染症の影響下にあり、新たな観光需要の掘り起こしに成功した。
61	水産物・和牛等を 楽しモーカーン ペーン事業費	農政企画課	①新型コロナウイルス感染により、大きく影響を受けている市内産農林水産物の消費拡大を図り、合わせて利用者が低迷している市内飲食店等への誘客を図るため、白えび等の水産物や和牛を使用したコース等を提供する飲食店やホテル等で利用できるクーポンを発行するもの。 ②③クーポン発行業務委託料(88,750千円)、広告料(1,250千円) ④【対象飲食店等】とやま市漁業協同組合で水揚げされた水産物もしくは富山市産和牛を始めとした食用肉を使用したコース料理またはテイクアウト商品等を設定している市内飲食店および宿泊施設 【利用者】18歳以上の富山市民 その他財源は、新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金:27,975千円	R2.10	R3.3	52,155,629		24,180,629	27,975,000	・市内産農林水産物等の消費拡大と地域活性化を目的に、飲食店等で利用可能なクーポンを発行 ・クーポン利用可能期間R2.10.15~R3.3.14 ・クーポン発行人数13,037人 ・クーポン利用総額44,022千円 ・登録店舗数125店舗	・市内産農林水産物等を使用したメニューを提供する飲食店等で利用可能なクーポンを発行したことで、新型コロナウイルス感染症により消費の落ち込んだ市内産農林水産物等の消費拡大に一定の効果があつた。
62	古洞の森自然活用村管理運営費	農業水産課	①宿泊施設である「富山市古洞の森自然活用村」における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、換気を行うための網戸を導入するもの。 ②③網戸設置業務委託料 170千円 ④富山市	R2.10	R2.11	165,000		165,000		・古洞の森自然活用村の入浴施設網戸設置1式	・こまめな換気等の新型コロナウイルス感染防止対策を実施しながら、サービスを提供することができた。
63	沿岸漁業振興対策事業	農業水産課	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、魚価が低迷し漁業者の経営を圧迫していることから、水産業の維持・継続を図るため、必要な支援を行うもの。 ②③漁業者が漁協に支払う販売手数料を補助[4月から6月までの売上高(税抜):336,384,913円]×5%(16,820千円)、漁業者が負担する漁船保険の掛け金の上乗せ補助補助金[掛け金全体:13,510千円×2/3]-[既存補助分:2,943千円](6,064千円) ④とやま市漁業協同組合	R2.9	R2.12	25,826,299		22,884,000	2,942,299	・販売手数料補助4月~6月 ・漁船保険掛金2/3補助	・新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、漁業者の経営を圧迫している中、水産物の生産、流通の維持を図ることができた。
64	林産物展示販売施設管理費	農林事務所農地林務課	①国道41号線沿いで岐阜県境近くに立地する「林産物展示販売施設(飛越ふれあい物産センター「林林」)」において、施設内に感染者が入場することを防止するため、体温測定を行う機器を設置し、感染拡大防止に対応するもの。 ②③サーマルカメラ設置業務委託1,250千円×2ヵ所(2,500千円) ④富山市	R2.11	R3.3	1,082,400		1,082,400		・サーマルカメラ設置(施設出入口付近) 2基 ・レコーダー設置(事務所) 1基 ・モニター設置(事務所) 1基	・サーマルカメラ2基を施設出入口付近に設置することで、入店前に体温異常者を検出することができ、新型コロナウイルス感染症拡大防止の効果があつた。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額:円)	国庫補助金	新型コロナウ イルス感染症 対応地方創生 臨時交付金	その他	実施状況	効果検証
65	新型コロナウイルス対策公共交通支援事業	交通政策課	①市内公共交通事業者(鉄軌道・路線バス・タクシー)が実施した感染拡大防止(3密回避)のための運行や、市民等の移動ニーズを支える生活の足としての運行に対し、定率の補助を行うもの。また、交通事業者が実施する新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に要する経費の一部を支援するもの。 ②③ (1)公共交通運行維持協力支援事業 【鉄軌道・路線バス】[平日ピーク時]走行距離×キロ当たり単価×1/4、[平日ピーク時以外・休日]走行距離×キロ当たり単価×定期外利用者数の対前年同期比減少率×1/4(204,600千円) (2)タクシー事業サービス維持協力支援事業 460台×50,000円(23,000千円) (3)地域公共交通における感染防止対策支援事業 国の「地域公共交通確保維持改善事業費補助金」による支援を受けた公共交通事業者の負担分1/2(15,212千円) ④(1)は、富山地方鉄道。(2)は、市内に事業所等のあるタクシー事業者、(3)は、あいの風とやま鉄道および富山地方鉄道	R2.10	R3.3	238,250,000		238,250,000		【公共交通運行維持協力支援事業】 ・運行本数減に伴う車内混雑への対策として、事業者に対する運行維持への支援を行うことにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 【タクシー事業サービス維持協力支援事業】 ・支援したタクシーの台数 413台 【地域公共交通における感染防止対策支援事業】 ・車内における抗菌・抗ウイルス対策 鉄軌道2社 路線バス1社 ・感染対策を行ったうえでの車内密度を上げないよう配慮した実証運行への支援 鉄軌道2社各1か月間実施 路線バス1社各1か月間実施	【公共交通運行維持協力支援事業】 ・運行本数減に伴う車内混雑への対策として、事業者に対する運行維持への支援を行うことにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。 【タクシー事業サービス維持協力支援事業】 ・富山市タクシー事業サービス維持支援金の交付によって、新型コロナウイルス感染症により経営に大きな影響が生じているタクシー事業者に効果的な支援を行うことができた。 【地域公共交通における感染防止対策支援事業】 ・事業者が実施する感染防止対策に支援を行うことにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。
66	防災拠点機能充実強化事業③	防災危機管理課	①災害発生時に、避難所において国からの支援が届くまでの間、必要な衛生用品について整備するもの。 ②③消毒液ボトル500ml3,770円×978本×3日分(11,061千円)、液体石鹼ボトル500ml700円×744本×3日分(1,823千円)、紙マスク2,500枚×35円×3日分(263千円)、非接触式検温計124本×9,000円(1,116千円)、衛生手袋202箱×1,200円×3日分(727千円)、フェイスシールド2,020枚×385円×3日分(2,333千円)、ファミリーテント202セット×40,000円(8,080千円) ④富山市	R2.9	R3.3	25,332,994		25,332,994		避難所衛生用品整備 ・紙マスク 6,500枚 ・液体石鹼ボトル2,100本 ・消毒液ボトル3,020本 ・非接触式検温計73本 ・フェイスシールド3,070枚 ・衛生手袋202箱 ・ファミリーテント 214セット 等	・避難所衛生用品の整備によって、避難所開設時における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行うことができた。
67	教育機器特別整備充実事業費	教育センター	①小中学校において、ICT機器を活用した新型コロナウイルス感染症対策として分散授業を含む感染リスクを低減させた授業展開を行うため、通信機器や既存サーバー等について改修し、通信の安定化や遅延解消を図るもの。 ②③教育ネットワーク増強業務委託(6,900千円) ④富山市	R2.10	R3.3	5,995,000		5,995,000		・小中学校内の無線LAN環境整備に係る教育系ネットワークの設計 ・VPN収容用UTM装置の設定及び設置	・本事業の実施により、1人1台端末の導入に伴うデータ通信量の増加に対応でき、データ通信がより安定し遅延解消につながったことから、新型コロナウイルス感染症対策として分散授業を含む感染リスクを低減させた授業展開等を行うなど、継続的な学びを保障することができた。
68	教育指導事業費	学校教育課	①新型コロナウイルス感染防止のため修学旅行を中止したことに伴うキャンセル料を補助するもの。 ②③修学旅行中止に伴い発生したキャンセル料[26校・3,423人分](16,911千円) ④対象生徒の保護者	R2.11	R2.12	16,883,723		16,883,723		・市立中学校26校への補助	・修学旅行中止に伴い発生するキャンセル料を補助することによって、新型コロナウイルス感染症の影響による保護者の負担軽減に効果的であった。
69	就学援助事業費	学校教育課	①就学援助事業について、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯に対し、例外的に直近の世帯所得を考慮した審査を行い、必要な家庭に援助が届くようにするもの。 ②③小学校1年[準備金]110,690円×7人、小学校1年59,630円×1人、小学校2年～6年61,900円×47人(3,744千円) 中学校1年[準備金]139,440円×21人、中学校1年79,440円×1人、中学校2、3年81,710円×18人(4,479千円) ④世帯の[R元年度所得/12月×9月+R2年4月～6月の所得]が、生活保護認定基準の1.2倍に満たない世帯	R2.7	R3.3	4,192,484		4,192,484		・認定者45人への扶助費の支給	・直近の世帯所得の状況を考慮した審査を行うことにより、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯の負担軽減に効果的であった。
70	学校給食設備整備衛生対策費	学校保健課	①学校調理室において、手洗い設備が未改修の給食施設の手洗い設備を取り替えるもの。また、感染症予防の観点から、大量の食器を高温で殺菌するための食器洗浄機と食器を消毒乾燥させるための食器消毒保管庫の更新を行うもの。 ②③自動手指洗浄器取替業務363,636円×3カ所×1.1(1,200千円)、食器洗浄機2,630千円×1台×1.1(2,893千円)、食器消毒保管庫800千円×1台×1.1(880千円) ④富山市	R2.10	R3.1	4,521,000		4,521,000		・自動手指洗浄器取替(3カ所) ・食器洗浄機(1台) ・食器消毒保管庫(1台)	・学校調理室において、手洗い設備が未改修の給食施設の手洗い設備を取り替えることで、望ましい手洗いが行えるようになり、特に温水を使用することで丁寧な手洗いや洗浄効果の面からも有効であり、新型コロナウイルス感染拡大防止に一定の効果があった。また、食器洗浄機及び食器消毒保管庫の更新を行うことで、食器の洗浄及び殺菌を効果的に行うことができ、新型コロナウイルス感染症予防につながった。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額:円)	実施状況			効果検証	
							国庫補助金	新型コロナウイルス感染症 対応地方創生 臨時交付金	その他		
71	給食センター管理事務費	学校保健課	①給食センターにおいて、感染症予防の観点から、手洗い設備や大量の食器を高温で殺菌するための食器洗浄機、空気清浄のための冷温水発生機の修繕を行うもの。 また、夏休みを短縮して給食を提供した際の給食配送業務を追加で委託するもの。 ②③食器洗浄器等修繕(1,300千円)、冷温水発生機修繕(2,400千円)、自動手指洗浄器取替業務委託(1,500千円)、給食配送業務委託料(3,459千円) ④富山市	R2.10	R3.3	8,474,042		8,474,042	・食器洗浄器等修繕 ・冷温水発生機修繕 ・自動手指洗浄器取替(3台) ・給食配送業務委託	・食器洗浄機の修繕を行うことで、食器の洗浄を効率的に行うことができ、新型コロナウイルス感染症予防につながった。また、冷温水発生機の修繕を行うことで、高温、多湿を避け、機械換気を良好に行い、新型コロナウイルス感染症予防及び衛生管理の徹底が図れた。さらには、調理室において、手洗い設備が未改修の給食施設の手洗い設備を取り替えることで、望ましい手洗いが行えるようになり、特に温水を使用することで丁寧な手洗いや洗浄効果の面からも有効であり、新型コロナウイルス感染拡大防止に一定の効果があった。 ・新型コロナウイルス感染症による4、5月の学校休業への対応として、夏季休業期間を短縮し、授業を行う期間の給食提供に伴う配送に対応することができた。	
72	科学博物館管理運営事務費	科学博物館	①富山市科学博物館における新型コロナウイルス感染予防対策として、必要な備品を整備するもの。 ②③サーモグラフィ装置(550千円) ④富山市	R2.10	R2.10	547,800		547,800	・受付にサーモグラフィ装置を設置	・顔写真と横に温度が色で表示されるので分かりやすく、新型コロナウイルス感染予防対策を取ることができた。	
73	緊急経営基盤安定貸付金事業(基金分)	商業労政課	①新型コロナウイルス感染拡大により、事業経営に支障が生じた中小企業者を対象に、特別枠を創設して貸付を行い、中小企業者の経営基盤の安定を図る。 ②③利子助成金(利子助成金(R3～R7まで) R3:343,120千円(5,718,667千円×1.2%×60÷12) R4:303,529千円(5,058,817千円×1.2%×60÷12) R5:263,938千円(4,398,967千円×1.2%×60÷12) R6:224,347千円(3,739,117千円×1.2%×60÷12) R7:184,757千円(3,079,283千円×1.2%×60÷12) ④金融機関(新型コロナウイルス感染症の影響により、最近1か月の売上が前年同期に比べて5%以上減少している中小企業者が金融機関へ本来支払う利息分)	R3.3	R3.3	1,319,691,000		1,319,691,000	・貸付件数 1,175件	・融資の特別枠を設け貸付を行うことで、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた中小企業者の経営基盤の安定を図ることができた。	
74	子ども・子育て支援交付金	こども支援課	【こども支援課】 ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、小学校の臨時休業に伴う放課後児童健全育成事業の開設時間の拡大等にかかる費用及び利用自粛に伴う利用料の返金費用に対して補助を行う。 ②補助金 ③補助金(70クラブ、103,806千円) ④放課後児童健全育成事業実施法人・団体 【子育て支援センター】 子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター利用料補助金) ①④新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、小学校の臨時休業に伴い、預かり保育等のファミリー・サポート・センター事業を利用した場合の利用料を補助するもの。 ②小学校の臨時休業に伴い、預かり保育等のファミリー・サポート・センター事業を利用した場合の利用料の補助。 ③時間単価800円×375時間分=300千円 上記の内、国の補正での対応分	R2.4	R3.3	35,948,181	11,319,000	13,310,181	11,319,000	・補助実績 52箇所 ・ファミリー・サポート・センター利用料補助金 2件	・小学校の臨時休業に伴う放課後児童クラブの開設時間の拡大等にかかる費用及び利用者の利用自粛に伴う返金費用に対する補助を行ったことにより、新型コロナウイルスの影響により保育負担が増加した家庭に対する効果的な支援を行うことができた。また、ファミリー・サポート・センター利用料補助金の支給によって、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため小学校の臨時休業の際の預かり保育等、市民に効果的な支援を行うことができた。
75	学校保健特別対策事業費補助金	学校保健課	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業に限る) ①学校再開等にあたり集団感染のリスクを避けるため、市教育委員会が保健衛生用品等を一括購入し、市立学校に配布することにより、児童生徒等が安心して学ぶことができる体制を整備する。 ②保健衛生用品等の購入費 ③消耗品3,452千円 ④富山市	R2.5	R3.1	3,452,570	1,726,000	1,726,570	・市内小中学校に手指用アルコール消毒液、塩素系消毒液、非接触赤外線体温計を配布	・児童・生徒、教職員、来校者の手指消毒や体温測定、学校の環境消毒に有用であり、新型コロナウイルス感染症予防につながった。	

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額:円)	実施状況			効果検証	
							国庫補助金	新型コロナウ イルス感染症 対応地方創生 臨時交付金	その他		
76	学校保健特別対策事業費補助金	教育総務課	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業に限る) ①小学校65校及び中学校26校において、感染を防止するための消毒液等の追加購入及び3密対策として空き教室等を活用して授業を実施する場合に必要な備品の配備を行うもの。 ②③ 【小学校】 小規模校:1,000千円×39校=39,000千円 標準規模校:1,500千円×20校=30,000千円 大規模校:2,000千円×6校=12,000千円 【中学校】 小規模校:1,000千円×15校=15,000千円 標準規模校:1,500千円×9校=13,500千円 大規模校:2,000千円×2校=4,000千円 ④富山市	R2.4	R3.2	109,048,076	54,500,000	54,548,076		・小学校65校、中学校26校での感染症対策用品購入 マスク 25,440枚 消毒液 1,268個 等	・新型コロナウイルス感染症の感染リスクを最小限にしなが、円滑に教育活動を継続するための環境を整えることができた。
77	精神保健対策費補助金	保健所保健予防課	①新型コロナウイルス感染症に関するストレスや不安感に対して地域での相談体制を強化することにより、住民の精神的健康の向上を図ることを目的とする。 ②公認心理師等の報償費、市広報掲載費、オンライン相談用タブレット・キーボード購入費 ③報償費(9,300円×10人=2,399千円)、印刷製本費(114千円)、備品購入費(57,860円×2台=115千円) ④富山市	R2.6	R3.3	2,030,483	1,522,000	508,483		・公認心理師・臨床心理士によるこころのケア相談の実施(週3回(月・水・金曜日)AM・PM) 相談件数 104回 ・保健所職員、公認心理師・臨床心理士による打ち合わせの実施(年4回)	・オンライン、電話、来所等によるこころのケア相談の実施によって、新型コロナウイルス感染症に関するストレスや不安感に対して地域での相談体制を強化することができた。
78	介護保険事業費補助金	介護保険課	(新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所等に対するサービス継続支援事業に限る) ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている介護サービス事業所等が介護サービスを継続して提供するために必要なかかり増し経費等を補助することにより、介護保険制度の円滑な運営に資することを目的とする。 ②介護サービス事業所に対するサービス継続支援事業に必要な報酬、給与、報償費、職員手当等、共済費、旅費、役務費、使用料及び賃借料、委託料、需用費、備品購入費、負担金、補助及び交付金 ③介護サービス毎に定める単価に定員数等を乗じた金額を上限に、①の経費を対象とする。 ④介護サービス事業所等	R2.7	R3.3	15,000,000	10,000,000	5,000,000		※No.83の介護保険事業費補助金と同一の内容であることから、No.78とNo.83の実施状況をまとめた内容で記載。 ・サービス継続支援事業 (継続支援事業) 34事業所 【内訳】 介護保険課分 26事業所 長寿福祉課分 8事業所 (連携支援事業) 6事業所 【内訳】 介護保険課分 6事業所	・介護サービス事業所等における通常のサービス提供時では想定されないかかり増し経費等の補助によって、新型コロナウイルス感染症の影響による経済的な負担の軽減に効果的であった。
79	社会福祉施設等施設整備費補助金	障害福祉課	(心身障害者福祉施設等整備事業) ①社会福祉施設等の新型コロナウイルス感染症拡大防止による多床室の個室化に対して補助するもの。 ②施設整備に伴う補助金 ③2件(3,569千円+2,880千円=6,449千円【法人への補助金交付額】) ④合同会社グループホームいいね グループホームいいね岩瀬、グループホームいいね幸町	R2.4	R3.3	6,449,000	4,299,000	2,150,000		・施設整備に伴う補助 2施設	・既存の部屋を改修し、個室化することで、事業所内での新型コロナウイルス感染症の拡大防止に対応することができた。
80	公立学校情報機器整備費補助金	教育センター	①ICT技術者(GIGAスクールサポーター)を配置し、学校ICT化を急速に進める。 ②アプリケーションの使用マニュアル作成、学校への訪問サポート等を行うGIGAスクールサポーターを配置する費用 ③委託料1,397,000円(人件費:1,343,100円、交通費:39,600円、消耗品費:14,300円) ④富山市	R2.11	R3.3	1,397,000	698,000	699,000		・GIGAスクール構想により導入した児童生徒一人1台端末で使用するアプリケーション使用マニュアルの作成 ・児童生徒が適切に端末を使用するための啓発動画の作成 ・端末活用をサポートするため、GIGAスクールサポーターによる学校訪問 58回	・本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症が拡大する中でも児童生徒の学びを止めないよう、教職員及び児童生徒の端末活用スキルの向上が図られ、分散授業・遠隔授業などを円滑に行うことができた。
81	障害者総合支援事業費補助金	障害福祉課	(障害福祉サービス等の衛生管理体制確保支援等事業) ①障害者福祉サービス事業所等における新型コロナウイルス感染拡大の防止に必要なマスクや手指消毒用エタノール等の衛生用品等について、市が一括購入し、事業所等に配布を行う。または、事業所等が衛生用品等を購入する経費に対して補助を行うもの。 ②衛生用品の購入費及び運搬費、補助金 ③補助金(10,000千円)、消耗品費(184千円)、通信運搬費(75千円) ④障害福祉サービス事業所等	R2.4	R3.3	20,434,601	6,839,000	13,595,601		・事業所運営法人の衛生用品等の購入費用補助 43法人 ・手指消毒用エタノール等の配付	・衛生用品等の補助によって、法人の新型コロナウイルス感染症の影響による経済的な負担の軽減に効果的であった。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額:円)	実施状況			効果検証	
							国庫補助金	新型コロナウ イルス感染症 対応地方創生 臨時交付金	その他		
82	障害者総合支援 事業費補助金	障害福祉 課	(障害福祉サービス事業者に対するサービス継続支援事業) ①新型コロナウイルスの感染者等が発生した事業所等が、必要な障害福祉サービスを継続して提供できるよう、通常の障害福祉サービスの提供時には想定されない、かかり増し経費に対して補助するもの。 ②補助金 ③基準単価×5施設=5,065千円 ④障害福祉サービス事業所等	R2.4	R3.3	3,419,000	3,376,000	43,000	・新型コロナウイルスの感染者等が発生した事業所等へのかかり増し経費に対する補助 3法人	・清掃費用や人件費等のかかり増し経費に対する補助によって、法人の新型コロナウイルス感染症の影響による経済的な負担の軽減に効果的であった。	
83	介護保険事業費 補助金	長寿福祉 課	(新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所等に対するサービス継続支援事業に限る) ①新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている介護サービス事業所等が介護サービスを継続して提供するために必要なかかり増し経費等を補助することにより、介護保険制度の円滑な運営に資することを目的とする。 ②介護サービス事業所に対するサービス継続支援事業に必要な報酬、給与、報償費、職員手当等、共済費、旅費、役務費、使用料及び賃借料、委託料、需用費、備品購入費、負担金、補助及び交付金 ③介護サービス毎に定める単価に定員数等を乗じた金額を上限に、①の経費を対象とする。 ④介護サービス事業所等	R2.7	R3.3	41,718,000	27,812,000	13,906,000	※No.78の介護保険事業費補助金と同一の内容であることから、No.78とNo.83の実施状況をまとめた内容で記載。 ・サービス継続支援事業 (継続支援事業) 34事業所 【内訳】 介護保険課分 26事業所 長寿福祉課分 8事業所 (連携支援事業) 6事業所 【内訳】 介護保険課分 6事業所	・介護サービス事業所等における通常のサービス提供時では想定されないかかり増し経費等の補助によって、新型コロナウイルス感染症の影響による経済的な負担の軽減に効果的であった。	
85	農業・食品産業強 化対策整備交付 金	農業水産 課	(国産農畜産物供給強靱化対策に限る) ①野菜の流通改善により、新型コロナウイルス感染症収束後の園芸作物の生産振興を図るもの。 ②冷蔵・選別施設整備に対する補助金 ③事業費74,540千円×1/10=7,454千円 ④なのはな農業協同組合	R2.10	R3.3	63,941,000		5,812,000	58,129,000	・集出荷貯蔵施設整備(予冷施設225㎡、選別施設300㎡)	・新型コロナウイルス感染症の影響で輸入量が減少し原材料不足となったニンジンの生産拡大を図ることができた。
86	賦課徴収事務費	資産税課	①新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における固定資産税等の軽減措置に対応するための費用 ②③消耗品費200千円、印刷製本費1,560千円 ④富山市	R2.10	R3.2	1,590,565		1,590,565	・再生トナーカートリッジ12本 他 ・固定資産税納税通知書(自主納付・連帳)印刷13,000枚 他	・新型コロナウイルス感染症の影響により、事業収入が一定以上減少した中小企業者等の固定資産税・都市計画税の軽減への対応ができ、事業者への支援ができた。	
87	賦課徴収事務費	税務事務 所税務課	①新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、住民税申告(確定申告を含む。)会場の密を解消する必要があることから、事前電話予約制の導入、申告会場の集約化を図る。 ②③感染防止用消耗品費:218千円 電話予約に係る労働者派遣委託料等:2,311千円 ④富山市	R3.1	R3.3	2,308,889		2,308,889	・申告受付 46回開催(4会場) ・受付件数 3,498件	・申告受付の事前電話予約制を導入することにより、会場の密が解消され、新型コロナウイルス感染症拡大防止に一定の効果があった。	
88	救急医療対策費	福祉政策 課	①新型コロナウイルス感染症拡大による受診控えにより、富山市・市医師会急患センターの収入が著しく減少したことから、本市の初期救急医療体制の確保のため、指定管理者に臨時的な事業継続支援を行うもの。 ②③補助金159,490千円 ④公益社団法人富山市医師会	R3.3	R3.3	159,490,000		159,490,000	・本市の初期救急医療体制の確保のための指定管理者支援 1件	・富山市・医師会急患センター事業継続支援補助金の支給によって、新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えへの対応として、事業者にも効果的な支援を行うことができた。	
89	ひとり親世帯への 生活支援給付金 事業費	こども福 祉課	①低所得のひとり親世帯に対し、生活支援給付金を支給するもの。 ②③④児童扶養手当受給世帯(2,651世帯)へ県の支給額3万円に市単独で2万円上乗せして支給(補助金20千円×2,651世帯)	R3.3	R3.3	50,080,000		50,080,000	・ひとり親世帯への生活支援給付金の支給 2,504件	・ひとり親世帯への補助によって、新型コロナウイルス感染症の影響による経済的な負担の軽減に効果的であった。	
90	国際観光費	観光政策 課	①富山県が県内全域で導入予定の「外国人観光客向けAIチャットボット」の維持管理費に要する経費を負担するもの。 ②③維持管理費及び広報費の10,000千円を県と県内市町村で折半(市町村負担割合は、既存のDMO負担割合に準拠し、富山市1,613千円とする) ④富山市	R3.3	R3.5	806,250		806,250	・AIチャットボット(英語版)の富山県下全域での導入 (R3.10～)	・AIチャットボットの導入により、非接触による情報提供が可能となり、新型コロナウイルス感染症の感染リスク軽減につながった。	

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額:円)	国庫補助金	新型コロナウ イルス感染症 対応地方創生 臨時交付金	その他	実施状況	効果検証
91	公共交通活性化 推進事業費 (新型コロナウイルス対策公共交 通支援事業)	交通政策 課	①市民の社会生活や地域の経済活動を支えるために必要不可欠な公共交通やタク シー事業の持続的な運営が可能となるよう、県や沿線自治体と連携し、定率の補助 を行うもの。また、交通事業者が実施する新型コロナウイルスの感染拡大防止対策 に要する経費の一部を支援するもの。 ②③ ■運行経費×収入減少率×1/2(対象期間:R2.10~R3.3) 【鉄道】274,994千円×18%×1/2=24,700千円 【軌道】439,302千円×9%×1/2=19,700千円 【バス】656,288千円×15%=49,200千円 ■補助対象経費300千円×1/6(対象期間:R2.10~R3.3) 【タクシー】1台当たり50千円×445台=22,250千円 ■地域公共交通における感染防止対策支援事業 国の「地域公共交通確保維持改善事業費補助金」の対象拡大に呼応し、市による 上乗せ支援を行う8,249千円 ④富山地方鉄道、タクシー事業者・個人タクシー協同組合、あいの風とやま鉄道	R3.3	R3.3	108,430,000		108,430,000		・減収に対する事業者への支援 鉄 軌道1社 路線バス1社 ・支援したタクシーの台数 370台	・運行を維持している鉄軌道事業 者・路線バス事業者への減収補助 によって、新型コロナウイルス感染 症により利用者数が大きく減少した 鉄軌道事業者・路線バス事業者に 効果的な支援を行うことができた とともに、運行本数を維持すること で、減便による車内混雑を回避し、新 型コロナウイルス感染症の感染拡大 防止に一定の効果があった。また、 富山市タクシー事業サービス維持 支援金の交付によって、新型コロナ ウイルス感染症により経営に大きな 影響が生じているタクシー事業者に 効果的な支援を行うことができた。
92	生活交通維持補 助事業	交通政策 課	①交通事業者への既存の補助制度である「生活バス路線維持補助金」の対象路線 について、新型コロナウイルス感染症拡大により当初想定より経常収益が大幅に悪 化したことから、市が負担する補助金を増額するもの。 ②③ ■国の補助制度分(3路線) 経常収支不足分の内、市負担分23,319千円-当初想定分5,704千円-臨時支援分 (No65)11,816千円=5,799千円 ■県の補助制度分(8路線) 経常収支不足分の内、市負担分74,310千円-当初想定分37,274-臨時支援分 (No65)22,529千円=14,507千円 合計:20,306千円 ④富山地方鉄道	R3.3	R3.3	20,306,000		13,053,000	7,253,000	・支援した事業者 1社	・新型コロナウイルス感染症拡大に より当初想定より経常収益が大幅 に悪化したことから、市が負担する 補助金を増額することで、バス事業 者の経済的な負担を軽減すること ができた。
93	生活バス路線維 持費補助事業	交通政策 課	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、地域の生活機能の確保のため運行 を行っている地域自主運行バスに対して、事業継続のため、事業者負担額の増嵩 分及び新型コロナ対策経費について支援を行うもの。 ②③ 事業者A: R1事業者負担額583,958円-R2事業者負担見込額825,558円=200千円 +10,081千円 事業者B: R1事業者負担額6,808,800円-R2事業者負担見込額7,855,855円=1,000 千円+698千円 事業者C: 1,496千円 事業者D: R1事業者負担額888,303円-R2事業者負担見込額2,018,270円=1,100千 円+406千円 事業者E: 813千円 事業者F: 減便による車両の減で▲3,323千円 合計2,300千円 ④A: 富山市民プラザ、B:(有)まちづくり公社呉羽、C: 富山地方鉄道、D: NPO法人 水橋ふれあいコミュニティバス、E: 堀川南地域コミュニティバス運行事業推進協議 会	R3.3	R3.3	11,807,000		11,807,000		・支援した事業者 5社	・事業者が実施する感染防止対策 に支援を行うことによって、新型コ ロonavirus感染症拡大防止に一定 の効果があった。また、事業者負担 額に対し支援することによって、新 型コロナウイルス感染症により経営 に大きな影響が生じている事業者 に効果的な支援を行うことができ た。
94	中心市街地活 性化事業費 (水辺空間賑わい 創出事業)	観光政策 課	①新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市の重要な観光資源である「富岩 水上ライン」の乗客が大幅に減少したことから、事業継続に必要な資金について、県 と同調して支援するもの。 ②③収入減収見込額25,110千円×運行経費のうち固定費割合16.5%=4,000千円 ×1/2=2,000千円 ④学習支援船運営委員会	R2.4	R3.3	2,000,000		2,000,000		・運行期間 4/17~11/23 (毎日運航、冬期・特別運行なし)	・新型コロナウイルス感染症の拡大 により、著しく落ち込んだ乗船収入 の支援を行うことで、「富岩水上ライ ン」運行継続が可能となった。
95	中心市街地活 性化事業費(総曲輪 ファッションビル管 理業務委託事業)	まちづくり 推進課	①中心市街地にある総曲輪ファッションビルの1階に市が開設している市内産農産 物販売施設には、年間25万人を超える買い物客で賑わい、多くの高齢者に利用さ れているが、トイレが狭く、バリアフリー化もされていないことから、新しい生活様式 に対応したトイレに拡張・改修するもの。 ②③ [改修内容]既存トイレ:面積15.62㎡、(男)洋式1、小便器1、手洗い器1、(女)洋式 1、手洗い器1 →改修後:面積38.03㎡、(男)洋式2、小便器2、手洗い器2、(女)洋式3、手洗い器 2、(多目的)洋式1、手洗い器1 [委託料]9,500千円 ④富山市	R3.4	R3.8	9,500,000		9,500,000		・トイレ改修35.18㎡ (男)洋式2、小便器3、手洗い器2 (自動水栓) (女)洋式3、手洗い器2(自動水栓) (多目的)洋式1、手洗い器1(自動 水栓)	・総曲輪ファッションビルの1階のト イレ衛生器具等の改修を行うこと で、新型コロナウイルス感染症の拡 大防止に一定の効果があった。

No	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要(実施計画記載内容) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費 (実績額:円)	国庫補助金	新型コロナウイルス感染症 対応地方創生 臨時交付金	その他	実施状況	効果検証
96	障害者総合支援 事業費補助金	障害福祉課	(特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスへの支援等事業) ①小学校等の一斉臨時休校に伴う、放課後デイサービス利用の増加によるかかり 増し経費及び保護者の利用負担の一部について補助するもの。 ②③補助金15,000千円 ④放課後等デイサービス事業所事業所等及び利用者の保護者	R2.4	R3.3	1,486,215		372,215	1,114,000	・小学校等の一斉臨時休校に伴う、 放課後等デイサービス利用の増加 によるかかり増し経費等に対する補 助 44事業所	・当該補助の実施により、新型コロ ナウイルス感染症の影響により放 課後デイサービスの利用が増加し た児童に対する療育や事業所及び 利用世帯の経済的負担の軽減に効 果的であった。